

リストNo	09-001	施設コード	02516	
利用用途別分類(施設分類)	保健施設			
施設名	保健所			
所在(町名・番地)	中区鴨江二丁目11-2			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部保健所保健総務課	課長名 鈴木 勝己	
	施設	健康福祉部保健所保健総務課	課長名 鈴木 勝己	
設置根拠(法)	地域保健法			
条例	浜松市保健所条例			
設置目的	地域保健法第5条第1項に基づき設置			
主な利用者	市民、事業者等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	8:15 ~ 17:15			
建物情報	総延床面積	2,129.55	土地面積 15,720.98	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	3		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	0.79		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1982/2/10		
	経過年数(主要建物)	41		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	収支に関しては旧保健所とあわせて計上			



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	2,298	1,202	2,303
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	266	1,895	162
	収入計(A)	2,564	3,097	2,465
支出(千円)	人件費	14,160	12,740	12,740
	物件費(委託料)	11,023	10,988	8,767
	維持補修費(修繕費)	3,751	2,898	3,328
	物件費(光熱水費)	9,868	9,885	5,750
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	38,802	36,511	30,585
行政コスト(B-A)	36,238	33,414	28,120	
収支前年比	108.45	118.83	112.85	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	10,067	10,067	10,067	

利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	

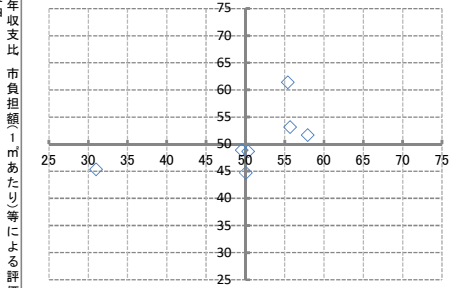
B S 情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	1,134,426	90,605	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2016	キュービクル入替工事	24,007			
	2013	空調設備改修工事	22,208			
	2013	消防設備改修工事	2,557			
	2009	太陽光発電設備設置工事(電気設備工事)	16,275			
	2009	太陽光発電設備設置工事(建築工事)	9,831			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
09-002	口腔保健医療センター	市域	0.0
18-066	旧保健所	地域	0.0
11-001	子どものこころの診療所	市域	0.1
08-002	鴨江保育園	生活	0.2
14-005	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	0.3
15-104	西部中学校	生活	0.3
01-003	鴨江分庁舎	市域	0.4
07-004	かものこ放課後児童会	生活	0.4
15-014	鴨江小学校	生活	0.4



基本情報	リストNo	09-001	施設コード	02516	所管課	本庁	健康福祉部保健所保健総務課
	施設名	保健所			施設	健康福祉部保健所保健総務課	
	人員数	正規職員(人)	91	会計年度任用職員(人)	51	再任用(人)	7
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	人々の心身の健康と生活を守る医療の充実					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		地域保健法第5条第1項に基づき設置					
		主な業務内容	地域住民の健康の保持及び増進に関する業務(地域保健法第5条及び第6条)				
		主な利用者	市民、事業者等				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			少子高齢化を受け、保健衛生業務拠点としての役割・ニーズが増大している		
		特記事項			健康増進、QOLの向上に加え、災害・感染症等による健康危機管理ニーズが増大		
		—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
—		2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	建物・設備が老朽化し、想定外の修繕や改修工事に伴う維持管理コストが増加している。また、耐震性能ランクⅡ(IS値0.79)であり、西隣に旧保健所棟ランクⅢ(IS値0.4)が接続しているため、耐震の観点からも施設の見直しが急がれる。令和2年3月、建物の敷地のほぼ半分が急傾斜地崩落危険区域内に含まれたため大規模改修や建替えには法的な制限がかかることとなった。					
	対応策	市公共建築物長寿命化方針及び同計画に基づき、大規模改修等の必要な対策を早急に行う。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
民間移管		—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—		
記入欄	複合化	—	○	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	17,017	15,691	13,205	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)				
参考	利用者の圏域毎の方向性	 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				 <p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>各用途別に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。</p> <p>保健(福祉)センターについては、民間介護サービス等を利用する高齢者の増加に伴う機能訓練事業の稼働率低下、また健康相談・保健指導の訪問指導への移行などにより、利用率が低下しています。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、地域の実情や利用状況を考慮する中で、類似事業との連携や関係団体とのネットワークを通じて、他施設への複合化、他施設の余剰スペースを活用した事業展開などについて検討します。保健環境研究所については、健康危機管理上必要な検査・試験を実施するための施設として健康で安心できる市民生活を確保できるよう、適切な維持管理を継続します。</p>							
		1資産の見直し	統廃合	複合化	—	—	—	—	
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—		
建物の老朽化が著しく、修繕及び改修工事費がかさむなどの課題を抱えており、施設のあり方を含めた検討を実施する。									

リストNo	09-002	施設コード	00743	
利用用途別分類(施設分類)	保健施設			
施設名	口腔保健医療センター			
所在(町名・番地)	中区鴨江二丁目11-2			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部健康増進課	課長名 渥美 雅人	
	施設	健康福祉部健康増進課	課長名 渥美 雅人	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市口腔保健医療センター条例			
設置目的	市民の歯科保健の向上に寄与するとともに市民の健康保持に必要な歯科医療を提供するため			
主な利用者	休日における救急患者等の市民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	8:30 ～ 17:00			
建物情報	総延床面積	1,073.20	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	4		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1982/12/24		
	経過年数(主要建物)	40		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	14,939	14,389	13,686
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	84	365	59
	収入計(A)	15,023	14,754	13,745
支出(千円)	人件費	47,600	43,400	43,400
	物件費(委託料)	2,206	2,375	1,707
	維持補修費(修繕費)	184	484	218
	物件費(光熱水費)	1,448	1,823	1,448
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	51,438	48,082	46,773
行政コスト(B-A)		36,415	33,328	33,028
収支前年比		109.26	100.91	118.53
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	6,865	14,874
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	2,346	2,332	1,879
	開館日数/年	315	314	315
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2016	キュービクル入替工事	10,841			
2016	空調設備改修工事	22,487			
2015	ガス管入替工事(負担金)	1,408			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
09-001	保健所	市域	0.0
18-066	旧保健所	地域	0.0
11-001	子どものこころの診療所	市域	0.1
08-002	鴨江保育園	生活	0.2
14-005	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	0.3
15-104	西部中学校	生活	0.3
01-003	鴨江分庁舎	市域	0.4
07-004	かものこ放課後児童会	生活	0.4
15-014	鴨江小学校	生活	0.4



基本情報	リストNo	09-002	施設コード	00743	所管課	本庁	健康福祉部健康増進課
	施設名	口腔保健医療センター			施設	健康福祉部健康増進課	
	人員数	正規職員(人)	4	会計年度任用職員(人)	7	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯にわたる健康づくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の歯科保健の向上に寄与するとともに市民の健康保持に必要な歯科医療を提供するため					
		主な業務内容	休日救急歯科診療・心身障がい者(児)歯科診療・歯科健診・歯科相談				
		主な利用者	休日における救急患者等の市民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 市の口腔保健医療の要としての役割・需要が増大している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 少子・高齢社会を迎え多様なニーズが増大する可能性がある。						
	特記事項 令和4年度に浜松市歯科口腔保健推進計画最終評価を行った。						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		2歳児歯科健康診査	2022	798	—	405	
			2021	890	—	375	
			2020	978	—	59	
事業②		休日救急歯科診療	2022	18,802	—	870	
			2021	18,811	—	967	
			2020	23,795	—	824	
事業③		心身障がい者(児)歯科診療	2022	3,002	—	1,071	
			2021	3,482	—	989	
			2020	3,280	—	996	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	・建築後30年以上が経過し老朽化が進んでおり、修繕費が増加している。					
	対応策	・適切な施設管理のため、計画的に備品更新、及び設備・施設改修等を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	業務の公益性から民営化は困難と考える。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	33,931	31,055	30,775	1人当たりのコスト(円)	15,522	14,292	17,577
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	115,603	106,140	104,851
	1日当たり利用者(人)	7	7	6	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
 <p>縦軸 前年収支比率 横軸 建物の状況(耐震性、築年数等)による評価</p>		 <p>縦軸 前年収支比率 横軸 利用状況等による評価</p>		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				
参考	利用者の圏域毎の方向性	各用途別が必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保健(福祉)センターについては、民間介護サービス等を利用する高齢者の増加に伴う機能訓練事業の稼働率低下、また健康相談・保健指導の訪問指導への移行などにより、利用率が低下しています。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、地域の実情や利用状況を考慮する中で、類似事業との連携や関係団体とのネットワークを通じて、他施設への複合化、他施設の余剰スペースを活用した事業展開などについて検討します。保健環境研究所については、健康危機管理上必要な検査・試験を実施するための施設として健康で安心できる市民生活を確保できるよう、適切な維持管理を継続します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	09-003	施設コード	02514		
利用用途別分類(施設分類)	保健施設				
施設名	保健環境研究所				
所在(町名・番地)	東区上西町939-2				
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設		
所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所	課長名	土屋 祐司	
	施設	健康福祉部保健環境研究所	課長名	土屋 祐司	
設置根拠(法)	—				
条例	—				
設置目的	行政部局の依頼による試験検査及び健康被害防止や緊急事態の解決のため調査・研究を行い、市民の健康と安全な生活を確保する。				
主な利用者	関係行政部局の担当職員				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
建物情報	総延床面積	3,325.35	土地情報	土地面積	2,999.12
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	2,999.12
	地上階数(主要建物)	4		うち借地面積	0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		代表地目(現況地目)	宅地
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	1999/2/10			
	経過年数(主要建物)	24			
用途地域	工業地域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
設置事業費	1,397,481	—	1,397,481		
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	908,000	—	908,000	
	一般財源	489,481	—	489,481	
特記事項	—				



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	9	9	9
	収入計(A)	9	9	9
支出(千円)	人件費	170,200	173,000	168,200
	物件費(委託料)	24,764	21,298	19,315
	維持補修費(修繕費)	2,575	1,662	3,255
	物件費(光熱水費)	13,454	9,563	9,336
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	210,993	205,523	200,106
行政コスト(B-A)		210,984	205,514	200,097
収支前年比		102.66	102.71	99.30
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		29,930	30,217	30,217
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	189,121	730,533	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	微生物安全実験室他1室空調設備改修工事	25,237	2018	2階食品化学検査室他8室空調設備更新工事	25,261
	2021	空調熱源設備改修工事	19,338	2017	2階共同機器室空調設備改修工事	10,565
	2021	令和3年度 浜松市保健環境研究所ガス調整器更新工事	8,338	2007	無停電電源装置取替工事(電気設備工事)	5,775
	2020	2階食品分析調査室他10室空調設備更新工事	23,970	2006	増築工事	80,152
	2019	3階揮発性物質試験室他1室空調設備改修工事	18,154			
	2018	外壁改修工事	26,091			

近隣施設					
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)	
	その他の分類	12-003	食肉地方卸売市場	広域	0.3
		15-111	丸塚中学校	生活	0.6
		15-028	蒲小学校	生活	0.9
		07-027	ポプラの子放課後児童会	生活	0.9
		05-003	浜松アリーナ	広域	1.0
24-002		茄子揚水機場	—	1.3	
14-041		浜松第14分団	コミュニティ	1.4	
03-031	蒲協働センター	生活	1.4		



基本情報	リストNo	09-003	施設コード	02514	所管課	本庁	健康福祉部保健環境研究所
	施設名	保健環境研究所			施設	健康福祉部保健環境研究所	
	人員数	正規職員(人)	23	会計年度任用職員(人)	2	再任用(人)	1
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	保健予防と食の安全対策の推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		行政部局の依頼による試験検査及び健康被害防止や緊急事態の解決のため調査・研究を行い、市民の健康と安全な生活を確保する。					
		主な業務内容	関係行政部局からの依頼にもとづく試験検査など				
		主な利用者	関係行政部局の担当職員				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			食の安全性、環境問題が重要視され社会的ニーズは増大している			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			新興・再興感染症等の発生、環境問題の複雑化でニーズは増大する可能性がある			
	特記事項						
	事業名・開催回数(2022)						
主な事業	事業①	2022	—	—	—	—	
		2021	—	—	—	—	
		2020	—	—	—	—	
	事業②	2022	—	—	—	—	
	2021	—	—	—	—		
	2020	—	—	—	—		
事業③	2022	—	—	—	—		
	2021	—	—	—	—		
	2020	—	—	—	—		
事業④	2022	—	—	—	—		
	2021	—	—	—	—		
	2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	①建築後20年が経過し、空調設備や付帯設備の不調や故障が発生している。					
	対応策	①空調設備や付帯設備について、計画的に順次更新していく。外壁の劣化については、長寿命化計画により平成30年度に改修工事を実施した。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	63,447	61,802	60,173	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	各用途別に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保健(福祉)センターについては、民間介護サービス等を利用する高齢者の増加に伴う機能訓練事業の稼働率低下、また健康相談・保健指導の訪問指導への移行などにより、利用率が低下しています。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、地域の実情や利用状況を考慮する中で、類似事業との連携や関係団体とのネットワークを通じて、他施設への複合化、他施設の余剰スペースを活用した事業展開などについて検討します。保健環境研究所については、健康危機管理上必要な検査・試験を実施するための施設として健康で安心できる市民生活を確保できるよう、適切な維持管理を継続します。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	複合化	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。効率的な事務スペースの配置を不断に実施し、他施設との統合や複合化などによる有効活用を検討する。								

リストNo	09-004	施設コード	00025		
利用用途別分類(施設分類)	保健施設				
施設名	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)				
所在(町名・番地)	中区板屋町596				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	健康福祉部健康増進課	課長名 渥美 雅人		
	施設	中区・健康づくり課	課長名 竹村 和枝		
設置根拠(法)	地域保健法				
条例	浜松市保健福祉センター条例				
設置目的	市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)				
主な利用者	市民全般				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	8:30 ～ 17:00				
建物情報	総延床面積	1,136.07	土地情報		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		土地面積	1,258.02
	地上階数(主要建物)	14		うち所有面積	1,258.02
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	2001/2/28			
	経過年数(主要建物)	22			
用途地域	商業地域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	—	—	—	
	国・県	寄付金	—	—	—
		その他	—	—	—
		市債	—	—	—
		一般財源	—	—	—
		特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	154,000	161,000	144,200
	物件費(委託料)	3,966	3,905	3,768
	維持補修費(修繕費)	604	304	2,817
	物件費(光熱水費)	2,693	2,158	21,836
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	161,263	167,367	172,621
行政コスト(B-A)		161,263	167,367	172,621
収支前年比		96.35	96.96	98.64
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		5,599	5,599	5,599
利用状況	利用コマ数/年	747	824	409
	利用可能コマ数/年	3,402	3,388	2,393
	施設利用者数/年	7,563	8,015	5,358
	開館日数/年	243	242	247
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	333,999	156,782	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
10-002	ふれあい交流センターいたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.0	
19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.1	
04-002	アクトシティ浜松Dゾーン	広域	0.2	
12-001	アクトシティ浜松Cゾーン	広域	0.2	
03-001	アクトシティ浜松Aゾーン	広域	0.3	
19-001	駅北駐車場	地域	0.3	
03-009	はまこら(市民協働センター)	市域	0.3	
11-002	浜松市若者コミュニティプラザ	市域	0.3	



基本情報	リストNo	09-004	施設コード	00025	所管課	本庁	健康福祉部健康増進課
	施設名	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)			施設	中区・健康づくり課	
	人員数	正規職員(人)	20	会計年度任用職員(人)	5	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯にわたる健康づくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)					
		主な業務内容	健康診査、健康相談、健康教育等に関すること				
		主な利用者	市民全般				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		ほぼ一定のニーズがあると予想される。				
	特記事項		併設した駐車場がなく、車を利用する市民にとっては不便である。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		親子すこやか相談:毎週2回(火・木曜日)96回実施。 ※のべ募集人数は、指導予定人数を記載。	2022	1,751	1,400	1,313	
			2021	1,734	1,400	1,355	
			2020	1,900	3,600	700	
			2022	8,486	2,000	1,620	
事業②		1歳6か月児健康診査:年間42回実施。 ※のべ募集人数は、対象児数だが、参加者数は参加した児。	2021	8,478	2,000	1,710	
			2020	9,309	2,000	999	
			2022	373	288	146	
事業③		1歳6か月児健康診査事後相談:年12回実施。 ※のべ募集人数、参加者数は参加した児と保護者の計。	2021	373	240	168	
			2020	219	—	—	
	2022		101	576	458		
事業④	もぐもぐ元気っこ教室:月1回、年間12回実施。 ※のべ募集人数、参加者数は児と保護者の計。	2021	101	576	413		
		2020	101	576	244		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	平成13年に開設した施設であり、開設から20年以上が経過しているため、施設の維持管理に要する修繕費等の増加が想定される。					
	対応策	適切な施設管理のため、計画的に備品更新、及び設備・施設改修等を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	運営について、業務の公益性から民営化は適さない。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	141,948	147,321	151,946	1人当たりのコスト(円)	21,323	20,882	32,217	
	施設利用率(%)	22.0	24.3	17.1	1開館日当たりのコスト(円)	663,634	691,599	698,870	
	1日当たり利用者(人)	31	33	22	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p> <p>保健(福祉)センターについては、民間介護サービス等を利用する高齢者の増加に伴う機能訓練事業の稼働率低下、また健康相談・保健指導の訪問指導への移行などにより、利用率が低下しています。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、地域の実情や利用状況を考慮する中で、類似事業との連携や関係団体とのネットワークを通じて、他施設への複合化、他施設の余剰スペースを活用した事業展開などについて検討します。保健環境研究所については、健康危機管理上必要な検査・試験を実施するための施設として健康で安心できる市民生活を確保できるよう、適切な維持管理を継続します。</p>							
		1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—		
当面適切な維持管理を図りつつ、今後人口減少に伴う利用状況の変化を踏まえ、周辺施設との複合化など検討する。									

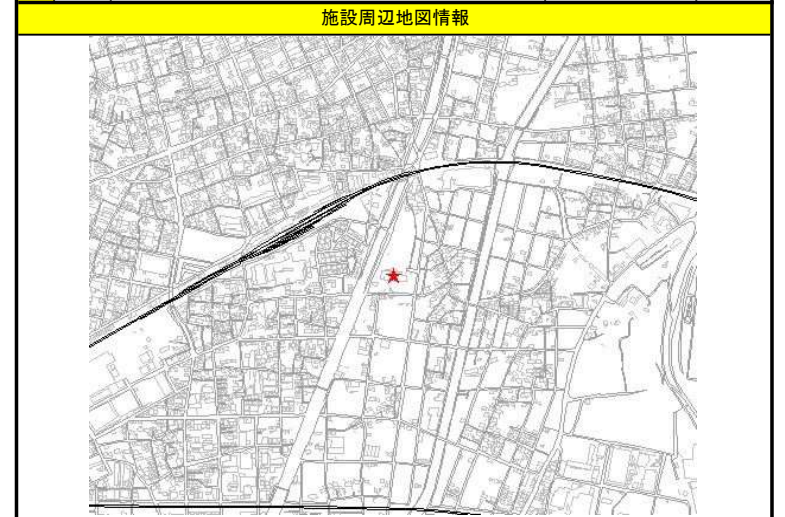
リストNo	09-005	施設コード	00029				
利用用途別分類(施設分類)	保健施設						
施設名	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)						
所在(町名・番地)	南区青屋町300						
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域					
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設				
所管課	本庁	健康福祉部健康増進課	課長名 渥美 雅人				
	施設	東区・健康づくり課	課長名 北村 聡				
設置根拠(法)	地域保健法						
条例	浜松市保健福祉センター条例						
設置目的	市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)						
主な利用者	市民全般						
運営形態	直営						
指定管理または包括管理委託等の期間	～						
管理者名	—						
開館時間	9:00 ~ 16:30						
建物情報	総延床面積	1,494.75	土地面積	0.00			
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			土地情報	0.00	
	地上階数(主要建物)	2					うち所有面積
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新					うち借地面積
	耐震工事(主要建物)	—			代表地目(現況地目)		
	建築年月日(主要建物)	2003/3/25					
経過年数(主要建物)	20						
用途地域	市街化調整区域						
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計				
財源	設置事業費	—	—	—			
	国・県	—	—	—			
	寄付金	—	—	—			
	その他	—	—	—			
	市債	—	—	—			
一般財源	—	—	—				
特記事項	—						



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	11,900	11,900	11,900
	物件費(委託料)	5,103	5,035	4,948
	維持補修費(修繕費)	1,652	1,121	1,536
	物件費(光熱水費)	4,189	3,163	2,827
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	22,844	21,219	21,211	
行政コスト(B-A)		22,844	21,219	21,211
収支前年比		107.66	100.04	80.87
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		8,938	8,938	8,938
利用状況	利用コマ数/年	2,179	1,043	1,200
	利用可能コマ数/年	3,402	2,639	2,811
	施設利用者数/年	8,331	7,811	4,193
	開館日数/年	243	242	232
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	268,137	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	いきいきプラザ天竜川外壁改修工事	27,829			
2017	いきいきプラザ天竜川外壁タイル改修工事	1,696			
2013	BEMS導入工事	3,270			

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
10-012	ふれあい交流センター青龍	地域	0.0	
23-125	天竜川駅自由通路	地域	0.4	
15-114	天竜中学校	生活	0.8	
07-071	たけの子放課後児童会	生活	0.8	
15-038	和田東小学校	生活	0.8	
14-042	浜松第20分団	コミュニティ	0.9	
14-009	東消防署	地域	0.9	
07-026	和田っ子放課後児童会	生活	1.0	



基本情報	リストNo	09-005	施設コード	00029	所管課	本庁	健康福祉部健康増進課
	施設名	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)			施設	東区・健康づくり課	
	人員数	正規職員(人)	2	余計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	ふれあい交流センター青龍						
施設運営分析	関連政策名	生涯にわたる健康づくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)					
		主な業務内容	健康診査、健康相談、健康教育等に関すること				
		主な利用者	市民全般				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		区役所の設置により、利用者が区役所に移行している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		ほぼ一定のニーズがあると予想される。				
	特記事項		所在地が南区であるため南区住民の利用も多い。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		1歳6か月児健康診査:年28回実施 (2020年度4~8月:新型コロナウイルス感染症対策のため事業中止)	2022	3,910	962	943	
			2021	3,768	1,017	1,001	
			2020	2,772	637	612	
事業②		親子すこやか相談:年101回実施 (2020年度4~8月:新型コロナウイルス感染症対策のため事業中止)	2022	2,025	1,212	1,098	
			2021	1,939	1,212	1,166	
			2020	1,626	708	598	
事業③		2歳児歯科健康診査:年12回実施 (2020年度4~2月:新型コロナウイルス感染症対策のため事業中止)	2022	259	344	233	
			2021	287	432	218	
			2020	100	36	35	
事業④	もぐもぐ元気っこ教室:年12回実施 (2020年度4~6月:新型コロナウイルス感染症対策のため事業中止)	2022	130	576	403		
		2021	121	576	357		
		2020	48	360	210		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成15年4月に開設され、開設から20年経過しているため、修繕が必要な箇所が増加している。					
	対応策	・適切な施設管理のため、計画的に備品更新、及び設備・施設改修等を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	~5年	~10年	~30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	・運営について、業務の公益性から民営化は適さない。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	15,283	14,196	14,190	1人当たりのコスト(円)	2,742	2,717	5,059
	施設利用率(%)	64.1	39.5	42.7	1開館日当たりのコスト(円)	94,008	87,682	91,427
	1日当たり利用者(人)	34	32	18	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性					<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>		<p>保健(福祉)センターについては、民間介護サービス等を利用する高齢者の増加に伴う機能訓練事業の稼働率低下、また健康相談・保健指導の訪問指導への移行などにより、利用率が低下しています。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、地域の実情や利用状況を考慮する中で、類似事業との連携や関係団体とのネットワークを通じて、他施設への複合化、他施設の余剰スペースを活用した事業展開などについて検討します。</p>		<p>保健環境研究所については、健康危機管理上必要な検査・試験を実施するための施設として健康で安心できる市民生活を確保できるよう、適切な維持管理を継続します。</p>		
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
個別方針		当面適切な維持管理を図りつつ、今後人口減少に伴う利用状況の変化を踏まえ、周辺施設との複合化など検討する。						

施設カルテ 2023

リストNo	09-006	施設コード	00930		
利用用途別分類(施設分類)	保健施設				
施設名	細江健康センター				
所在(町名・番地)	北区細江町気賀305				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	健康福祉部健康増進課	課長名	渥美 雅人	
	施設	北区・健康づくり課	課長名	松田 のり子	
設置根拠(法)	地域保健法				
条例	浜松市保健福祉センター条例				
設置目的	市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)				
主な利用者	市民全般				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	~				
管理者名	—				
開館時間	8:30 ~ 17:00				
建物情報	総延床面積	613.00	土地面積	0.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1983/11/30			
	経過年数(主要建物)	39			
用途地域	第二種住居地域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	—	—	—	
	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	—	—	—		
特記事項	—				



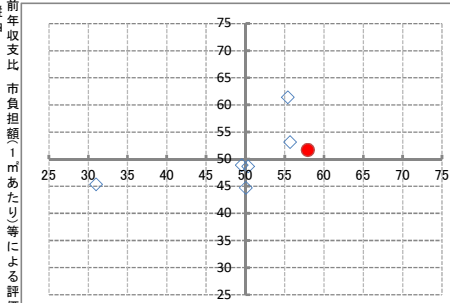
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	61,000	65,200	65,200
	物件費(委託料)	910	899	469
	維持補修費(修繕費)	29	0	299
	物件費(光熱水費)	20	20	20
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	61,959	66,119	65,988
行政コスト(B-A)		61,959	66,119	65,988
収支前年比		93.71	100.20	93.72
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	187	5,054
利用状況	利用コマ数/年	786	918	914
	利用可能コマ数/年	1,458	1,446	1,458
	施設利用者数/年	7,168	7,348	4,826
	開館日数/年	243	241	243
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	01-017	北区役所	地域	0.0
	08-053	中央幼稚園	生活	0.1
	03-012	みをつくし文化センター	地域	0.1
	04-024	気賀関所	地域	0.1
	06-015	細江図書館	地域	0.2
	04-023	奥浜名湖田園空間博物館総合案内所	地域	0.2
	10-014	細江介護予防センター	地域	0.2
	15-129	細江中学校	生活	0.4



基本情報	リストNo	09-006	施設コード	00930	所管課	本庁	健康福祉部健康増進課	
	施設名	細江健康センター			施設	北区・健康づくり課		
	人員数	正規職員(人)	7	会計年度任用職員(人)	3	再任用(人)	1	
	複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯にわたる健康づくり						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)						
		主な業務内容	健康診査、健康相談、健康教育等に関すること					
		主な利用者	市民全般					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		少子高齢化社会となり保健サービスのニーズが多岐にわたり増加する。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		同上					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		1歳6か月児健康診査:年間8回実施※のべ募集人数は、健診対象者数	2022	1,664	のべ募集人員	576	参加者数	575
			2021	1,512	573	577		
			2020	1,126	214	220		
事業②		成人健康相談:年間12回実施※のべ募集人数は、1回当たりの予定相談者数5名×開催日数	2022	191	60	26		
			2021	196	60	25		
			2020	298	60	33		
事業③		3歳児歯科健康診査:年間6回実施※のべ募集人数は、健診対象者数	2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
			2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—			
		2021	—	—	—			
		2020	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	・昭和58年竣工・開設以来、40年近くが経過しており、施設設備の老朽化等により修繕などの維持管理コストの増加が見込まれる。						
	対応策	・適切な施設管理のため、計画的に備品更新、及び設備・施設改修等を行っていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—			
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	・業務の性質上、民営化は適さない。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	101,075	107,861	107,648	1人当たりのコスト(円)	8,644	8,998	13,673
	施設利用率(%)	53.9	63.5	62.7	1開館日当たりのコスト(円)	254,975	274,353	271,556
	1日当たり利用者(人)	29	30	20	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保健(福祉)センターについては、民間介護サービス等を利用する高齢者の増加に伴う機能訓練事業の稼働率低下、また健康相談・保健指導の訪問指導への移行などにより、利用率が低下しています。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、地域の実情や利用状況を考慮する中で、類似事業との連携や関係団体とのネットワークを通じて、他施設への複合化、他施設の余剰スペースを活用した事業展開などについて検討します。保健環境研究所については、健康危機管理上必要な検査・試験を実施するための施設として健康で安心できる市民生活を確保できるよう、適切な維持管理を継続します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理を図りつつ、今後人口減少に伴う利用状況の変化を踏まえ、周辺施設との複合化など検討する。								

リストNo	09-007	施設コード	02412			
利用用途別分類(施設分類)	保健施設					
施設名	浜北保健センター					
所在(町名・番地)	浜北区平口1604-1					
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	健康福祉部健康増進課	課長名 渥美 雅人			
	施設	浜北区・健康づくり課	課長名 櫻井 政男			
設置根拠(法)	地域保健法					
条例	浜松市保健福祉センター条例					
設置目的	市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)					
主な利用者	市民全般					
運営形態	直営					
指定管理または包括管理委託等の期間	～					
管理者名	—					
開館時間	9:00 ~ 16:30					
建物情報	総延床面積	906.66	土地面積	3,216.48		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	3,216.48	
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積	0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1988/3/10				
	経過年数(主要建物)	35				
用途地域	市街化調整区域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	—	—	—		
	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
一般財源	—	—	—			
特記事項	—					



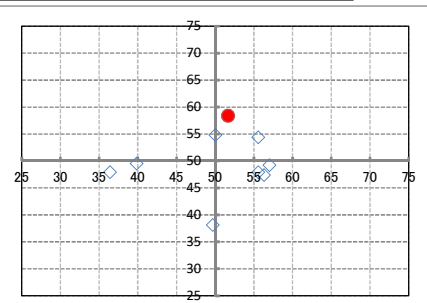
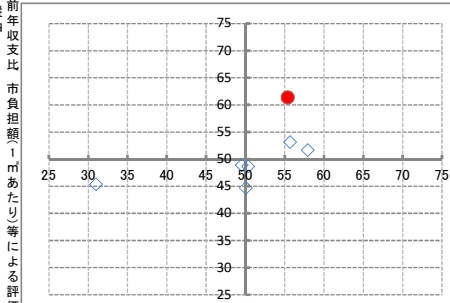
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	23	23	23
	収入計(A)	23	23	23
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	2,578	2,346	2,517
	維持補修費(修繕費)	809	1,737	407
	物件費(光熱水費)	1,574	1,146	1,211
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	4,961	5,229	4,135
行政コスト(B-A)		4,938	5,206	4,112
収支前年比		94.85	126.61	111.05
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,753	3,753	3,753
利用状況	利用コマ数/年	44	40	40
	利用可能コマ数/年	132	40	40
	施設利用者数/年	5,590	2,184	2,523
	開館日数/年	165	70	80
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	90,007	95,416	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	駐車場舗装工事	7,700			
	2018	外壁改修工事	9,143			
	2015	屋上防水工事	3,698			
	2014	空調設備改修工事	28,404			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
10-016	浜北生きがいデイサービスセンター	地域	0.0
13-064	下小林団地	地域	0.3
24-043	下善排水機場	—	0.5
03-005	浜北文化センター	市域	0.8
15-075	伎倍小学校	生活	0.8
07-063	伎倍ひまわりクラブ	生活	0.8
08-073	平口幼稚園	生活	0.9
13-069	法師軒団地	地域	1.0



基本情報	リストNo	09-007	施設コード	02412	所管課	本庁	健康福祉部健康増進課
	施設名	浜北保健センター				施設	浜北区・健康づくり課
	人員数	正規職員(人)	16	会計年度任用職員(人)	5	再任用(人)	1
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯にわたる健康づくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)					
		主な業務内容	健康診査、健康相談、健康教育等に関すること				
		主な利用者	市民全般				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり、需要は維持されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		現在と同様のニーズが見込まれる。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		3歳児健康診査:年間28回実施※のべ募集人数は、健診対象者数	2022	4,084	788	812	
			2021	3,913	861	867	
			2020	3,445	296	285	
事業②		1歳6か月児健康診査:年間24回実施※のべ募集人数は、健診対象者数	2022	3,299	731	727	
			2021	3,220	801	794	
			2020	3,323	463	440	
事業③		2歳児歯科健康診査:2022年、2021年は12回、2020年は1回実施※のべ募集人数は、健診対象人数	2022	482	344	275	
			2021	482	432	194	
			2020	509	36	34	
事業④	母子保健関係教室の開催 1歳6健診事後教室:年間12回実施、はじめてのパパママレッスン:年間6回実施、もぐもぐ元気っこ教室:年間12回実施※のべ募集人数は、参加見込み数	2022	493	744	463		
		2021	386	720	371		
		2020	290	684	293		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	・建築後30年以上が経過しており、施設設備の老朽化に伴い、修繕などの維持管理コストの増加が見込まれる。					
	対応策	・設備・備品類等、経年劣化により不具合の生じているものもあるため、職員による点検を定期的実施し、事業に支障をきたさないよう計画的に備品の入れ替えや修繕を行い、利用者が安全で快適に利用できる施設として、これまで以上に市民サービスの向上に努めていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
記入欄	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	○	—	—	令和2年度から障害保健福祉課に事務室の一部を貸し出し		
広域化	—	—	—	—			
民活導入	・運営について、業務の公益性から民営化は適さない。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	5,446	5,742	4,535	1人当たりのコスト(円)	883	2,384	1,630
	施設利用率(%)	33.3	100.0	100.0	1開館日当たりのコスト(円)	29,927	74,371	51,400
	1日当たり利用者(人)	34	31	32	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保健(福祉)センターについては、民間介護サービス等を利用する高齢者の増加に伴う機能訓練事業の稼働率低下、また健康相談・保健指導の訪問指導への移行などにより、利用率が低下しています。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、地域の実情や利用状況を考慮する中で、類似事業との連携や関係団体とのネットワークを通じて、他施設への複合化、他施設の余剰スペースを活用した事業展開などについて検討します。保健環境研究所については、健康危機管理上必要な検査・試験を実施するための施設として健康で安心できる市民生活を確保できるよう、適切な維持管理を継続します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
今後の人口減少に伴う利用状況の変化を踏まえつつ、当面適切な維持管理を図る。								

リストNo	09-010	施設コード	02518		
利用用途別分類(施設分類)	保健施設				
施設名	天竜保健福祉センター				
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣530-18				
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	健康福祉部健康増進課	課長名 渥美 雅人		
	施設	天竜区・健康づくり課	課長名 野沢 和好		
設置根拠(法)	地域保健法				
条例	浜松市保健福祉センター条例				
設置目的	・市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)・休日における救急診療を行う。				
主な利用者	市民全般				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	8:30 ～ 17:00				
建物情報	総延床面積	1,698.11	土地面積 3,565.02		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			
	地上階数(主要建物)	2		うち所有面積 3,565.02	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.77			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00	
	建築年月日(主要建物)	1979/8/1			
経過年数(主要建物)	43	代表地目(現況地目) 宅地			
用途地域	第二種住居地域				
財源	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	201,364	—	201,364	
	国・県	国・県	37,421	—	37,421
		寄付金	4,730	—	4,730
		その他	211	—	211
		市債	113,000	—	113,000
一般財源		46,002	—	46,002	
特記事項	燃料費高騰により、電気料が増加傾向になっている。				



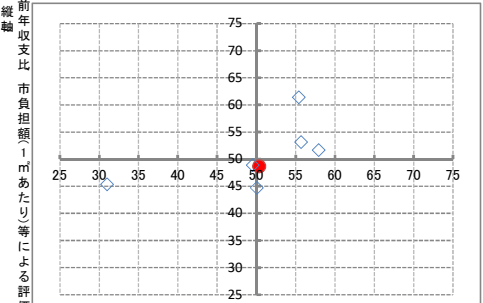
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	856	747	306
	収入計(A)	856	747	306
支出(千円)	人件費	116,200	116,200	106,400
	物件費(委託料)	2,387	2,209	1,285
	維持補修費(修繕費)	976	804	58
	物件費(光熱水費)	2,541	1,830	1,324
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	122,104	121,043	109,067
行政コスト(B-A)		121,248	120,296	108,761
収支前年比		100.79	110.61	2608.80
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		7,317	8,957	9,536
利用状況	利用コマ数/年	36	36	36
	利用可能コマ数/年	36	36	36
	施設利用者数/年	10,333	16,473	4,450
	開館日数/年	279	270	228
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	121,603	66,626	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	UD化整備工事(電気設備工事)	142	2014	改修工事(建築工事)	19,013
2020	UD化整備工事(建築工事)	34,927	2014	改修工事(機械設備工事)	11,955
2020	大規模改修工事(電気設備工事)	58,395	2009	屋根防水改修工事	5,775
2020	大規模改修工事(機械設備工事)	44,461	2008	改修工事	6,206
2020	大規模改修工事(建築工事)	83,679			
2015	空調設備改修工事	22,739			

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
01-024	天竜区役所南館	地域	0.0	
05-025	天竜体育館	地域	0.1	
05-030	天竜武道館	地域	0.1	
14-025	天竜消防署	地域	0.2	
01-022	天竜区役所	地域	0.2	
18-010	天竜防災センター	地域	0.3	
13-083	大谷団地	地域	0.4	
14-093	天竜第1分団横町	コミュニティ	0.5	



基本情報	リストNo	09-010	施設コード	02518	所管課	本庁	健康福祉部健康増進課
	施設名	天竜保健福祉センター			施設	天竜区・健康づくり課	
	人員数	正規職員(人)	15	会計年度任用職員(人)	4	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯にわたる健康づくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		・市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)・休日における救急診療を行う。					
		主な業務内容	健康診査、健康相談、健康教育等に関すること及び、休日救急診療業務に関すること				
		主な利用者	市民全般				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			各種健診、健康指導等一定の利用者がある。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			若年人口の減少に応じた乳幼児健診等受診者数の減少が予想される。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		すこやか親子グループ活動	2022	20	—	66	
			2021	14	—	73	
			2020	16	—	44	
事業②		1歳6か月児健康診査	2022	508	88	87	
			2021	410	78	76	
			2020	635	110	108	
事業③		3歳児健康診査	2022	493	106	109	
			2021	407	105	102	
			2020	733	110	114	
事業④	1歳6か月児健康診査事後教室	2022	244	—	143		
		2021	226	—	225		
		2020	144	—	130		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	・機能訓練棟の築年数が23年経過しており、老朽化による修繕が年々増加する見込みがある。 ・照明及び空調が老朽化により状態が悪いため、利用者に対し快適な環境を提供するため修繕が必要である。					
	対応策	・適切な施設管理のため、計画的に備品更新、及び設備・施設改修等を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
・運営について、業務の公益性から民営化は適さない。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	71,402	70,841	64,048	1人当たりのコスト(円)	11,734	7,303	24,441
	施設利用率(%)	100.0	100.0	100.0	1開館日当たりのコスト(円)	434,581	445,541	477,022
	1日当たり利用者(人)	37	61	20	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	保健(福祉)センターについては、民間介護サービス等を利用する高齢者の増加に伴う機能訓練事業の稼働率低下、また健康相談・保健指導の訪問指導への移行などにより、利用率が低下しています。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、地域の実情や利用状況を考慮する中で、類似事業との連携や関係団体とのネットワークを通じて、他施設への複合化、他施設の余剰スペースを活用した事業展開などについて検討します。保健環境研究所については、健康危機管理上必要な検査・試験を実施するための施設として健康で安心できる市民生活を確保できるよう、適切な維持管理を継続します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理を図りつつ、今後人口減少に伴う利用状況の変化を踏まえ、周辺施設との複合化など検討する。								

リストNo	09-011	施設コード	02812			
利用用途別分類(施設分類)	保健施設					
施設名	龍山保健センター					
所在(町名・番地)	天竜区龍山町戸倉711-2					
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	健康福祉部健康増進課	課長名 渥美 雅人			
	施設	天竜区・健康づくり課	課長名 野沢 和好			
設置根拠(法)	地域保健法					
条例	浜松市保健福祉センター条例					
設置目的	市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)					
主な利用者	市民全般					
運営形態	直営					
指定管理または包括管理委託等の期間	～					
管理者名	—					
開館時間	8:30 ～ 20:00					
建物情報	総延床面積	2,038.53	土地面積	5,866.61		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	3,291.61	
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積	2,575.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		代表地目(現況地目)		雑種地
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1999/3/25				
	経過年数(主要建物)	24				
用途地域	都市計画区域外					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
設置事業費	229,361	—	229,361			
財源	国・県	72,624	—	72,624		
	寄付金	—	—	—		
	その他	70,882	—	70,882		
	市債	85,855	—	85,855		
	一般財源	—	—	—		
特記事項	燃料等の高騰により電気料・ガス・燃料費が増加傾向になっている。					



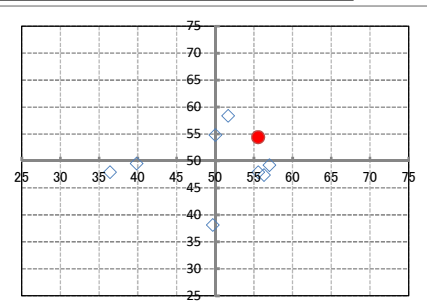
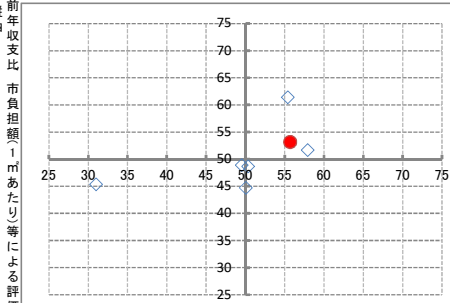
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	1,989	1,798	1,235
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,332	4,444	4,198
	収入計(A)	7,321	6,242	5,433
支出(千円)	人件費	2,800	2,800	2,800
	物件費(委託料)	4,753	4,908	4,856
	維持補修費(修繕費)	10,053	10,428	4,052
	物件費(光熱水費)	10,843	8,521	7,903
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	28,449	26,657	19,611
行政コスト(B-A)		21,128	20,415	14,178
収支前年比		103.49	143.99	111.17
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		16,333	16,333	16,333
利用状況	利用コマ数/年	24	24	24
	利用可能コマ数/年	24	24	24
	施設利用者数/年	17,324	16,804	13,951
	開館日数/年	364	364	364
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	63	299,824	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2017	外壁改修工事	9,630			
2016	外壁改修	15,586			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
13-079	雲折団地	地域	0.4
01-026	龍山協働センター	地域	1.1
22-010	龍山歯科診療所	生活	1.1
14-129	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ	1.4
05-035	龍山健康増進センター	生活	1.5
18-013	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域	1.5
05-047	龍山総合運動場管理棟	小規模等	1.5
13-080	戸倉団地	地域	1.7



基本情報	リストNo	09-011	施設コード	02812	所管課	本庁	健康福祉部健康増進課
	施設名	龍山保健センター			施設	天竜区・健康づくり課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	1	再任用(人)	—
	複合施設	龍山デイサービスセンター、龍山入浴施設、龍山診療所					
施設運営分析	関連政策名	生涯にわたる健康づくり					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の保健の向上と福祉の増進に寄与するために設置(浜松市保健福祉センター条例第1条)					
		主な業務内容	健康診査、健康相談、健康教育等に関すること				
		主な利用者	市民全般				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		高齡化の進展により、健康に関する相談指導が増えている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測					
		高齡化の進展により、施設との関わりを欠かせない人の割合が増えている。					
	特記事項	—					
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	集団がん検診	2022	816	のべ募集人員	参加者数	
			2021	950	284	145	
			2020	1,014	299	145	
	事業②	成人健康相談	2022	24	30	—	
			2021	19	30	10	
			2020	19	30	8	
	事業③	親子すこやか相談	2022	—	30	16	
			2021	—	30	30	
			2020	—	24	18	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	・平成11年3月開設の施設であり、老朽化等により修繕費が年々増加している。					
	対応策	・適切な施設管理のため、計画的に備品更新、及び設備・施設改修等を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	・運営について、業務の公益性から民営化は適さない。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	10,364	10,015	6,955	1人当たりのコスト(円)	1,220	1,215	1,016
	施設利用率(%)	100.0	100.0	100.0	1開館日当たりのコスト(円)	58,044	56,085	38,951
	1日当たり利用者(人)	48	46	38	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
参考	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
	利用者の圏域毎の方向性 利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性 保健(福祉)センターについては、民間介護サービス等を利用する高齢者の増加に伴う機能訓練事業の稼働率低下、また健康相談・保健指導の訪問指導への移行などにより、利用率が低下しています。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、地域の実情や利用状況を考慮する中で、類似事業との連携や関係団体とのネットワークを通じて、他施設への複合化、他施設の余剰スペースを活用した事業展開などについて検討します。保健環境研究所については、健康危機管理上必要な検査・試験を実施するための施設として健康で安心できる市民生活を確保できるよう、適切な維持管理を継続します。							
	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
・再検討した施設のあり方の検討結果(継続)を踏まえて、適切な維持管理を図りつつ、可能な限り周辺施設との複合化など検討する。								